

議会だより

2024.7.26

No.

202

山梨県昭和町議会

<https://www.town.showa.yamanashi.jp/site/gikai/>



しょうわ

表紙写真

第74回山梨県市町村対抗
軟式野球大会の様子

It's "SHOWA" time!

•表題(しょうわ)については
「押原中学校 3年3組 志村 遥真(しむらはるま)さん」の直筆です。

西条小3年生が議会を見学

②「こんな昭和町が
いいなあ」

④ 6月定例会で
決まったこと

⑦ 一般質問 ここが聞きたい

⑮ 追跡 あの質問はどうなった

西条小学校3年生が議会を見学

はじめての議会見学



やました かなた
山下 奏成多さん

広いところで、たくさんの人が話し合っていたので、僕たちのために昭和町のことを真剣に考えてくれていてうれしかったです。

【昭和町の好きなところ】
自然がとってもゆたかで、大きなプールや図書館があるところです。
【こんな昭和町だったら…】
ほたるがたくさんいる町だといいです。

はせがわ ゆず
長谷川 柚さん



【昭和町の好きなところ】
遊具やふん水でたくさん遊べるおしはら公園があるところです。
【こんな昭和町だったら…】
動物園や水族館があって、テーマパークができたのもっとうれしいです！

議会を初めて近くで見学できてうれしかったです。どのように会議をするのかも知ることができました。いろいろなことが分かりました。

だいた りずむ
代田 里純さん



難しそうなおこととか、意見を発表してこれからの昭和町のことを僕も一緒に話し合っているような気持ちになりました。

【昭和町の好きなところ】
人口が増えてるけど、田んぼや畑も多くて農業をしているところです。
【こんな昭和町だったら…】
みんなが協力して、助け合ような町にしたいです！

すみの しおり
角野 栞さん



【昭和町の好きなところ】
お店がたくさんあってとても便利なおところはです。
【こんな昭和町だったら…】
ケンカをしないで、みんなが安全に暮らせる幸せな場所だといいです。

想像していたよりも大きな場所で、役場の人や議員さんたちが、何人も集まって、昭和町のことを話しているのを初めて知りました。

おくやま かな
奥山 佳那さん



議会の話し合いを見て、「すごいな」と思いました。なぜかという、しんけんに話し合いをしていたからです。町の人たちのために、一生懸命でよい町だと思いました。

【昭和町の好きなところ】
町のみんなが、明るく元気に活動しているところなんです。
【こんな昭和町だったら…】
他の県の人たちが、「昭和町に行ってみよう！」と思うようなところになってほしいです！

よしおか るな
吉岡 瑠菜さん



【昭和町の好きなところ】
お店がたくさんあるところなんです。
【こんな昭和町だったら…】
みんながいつまでも笑顔で安心して暮らせる町だといいです！

年に4回しかない会を見られてよかったです。町長さんを中心に話し合いを進めていて、住んでいる人たちがよりよい暮らしができるように話し合っていてすごいと思いました。



これからもほたるのように光り輝く町を！

6月議会定例会の初日となる6月6日(木)に西条小学校の3年生の皆さんが役場への社会科見学の 일환として議会の見学に来てくれました。議場の広さと厳肅な雰囲気目目を輝かせていました。話し合われている内容について、皆さん真剣に耳を傾けており、議会活動に興味を持ってもらうとても良い機会となりました。議会をはじめて見学した児童の皆さんに感想をいただきましたので、その一部をご紹介します。

議会を見学した感想

いしい たいち
石井 大智さん



【昭和町の好きなところ】
安全で、みんなが幸せに暮らしているところなんです。
【こんな昭和町だったら…】
悪いことがなくて、これからも平和な町だといいです。

ぼくは、議会を見て、町のことを一生懸命考えて話し合いをしていてかっこいいと思いました。町の人たちのためにいろいろ考えていることが分かりました。

わたなべ
渡辺 ひかりさん



町長さんや議員さんが、むずかしい言葉で話をしていてすごいと思いました。みんなで町のことを考えてくれていることが分かりました。

【昭和町の好きなところ】
おしはら公園でふれあい祭りがあることです。
【こんな昭和町だったら…】
東京タワーみたいに、昭和町に山梨タワーができたら、おもしろいと思います。

令和6年6月定例会は、6月6日から6月14日まで9日間の会期で開催しました。承認関係9案件、条例関係1案件、令和6年度予算関係4案件、委提2案件、その他4案件の計20案件を審議しました。

6月定例会で決まったこと

詳細は8月末更新予定のHPの会議録をご覧ください ※小林耐三議員は議長のため、採決には加わっていません。	
審議結果	案件名
承認	【専決処分】(9案件) ●税条例中改正の件 ●国民健康保険税条例中改正の件 ●指定地域密着型サービス及び各種介護予防事業等の人員設備及び運営・支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件(4案件) ●昭和町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例中改正の件 ●令和5年度昭和町一般会計補正予算 ●令和5年度昭和町後期高齢者医療特別会計補正予算
可決	【条例改正】(1案件) ●昭和町税条例
可決	【令和6年度予算】(4案件) ●一般会計 ●国民健康保険特別会計 ●後期高齢者医療特別会計 ●介護保険特別会計
可決	【委員会提案】(2案件) ●昭和町議会委員会条例中改正の件 ●昭和町総合計画の策定と運用に関する条例中改正の件
可決	【その他】(4案件) ●地域交流センターLED化工事請負契約締結の件 ●押原中学校グラウンド夜間照明LED化工事請負契約締結の件 ●町道路線の認定及び廃止 ●和解及び損害賠償の額を定めることについて

委員会での審査中、委員以外の議員の意見も聞く必要があると判断し、全員協議会に切り替えて審査を行いました。委員会に付託された議案を、全員協議会で審査することは異例で、活発な討論が行われました。

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん、「議会の傍聴」って誰でもできるの?

うん!議会の傍聴はちゃんと決まりを守れば、誰でもできるんだよ。傍聴は議会の本会議や一般質問、委員会の時にできるよ。傍聴する前に名前を書いて、静かに部屋に入ってね。細かい決まりは、事務局の人に聞いておくといいよ。議員さんがどんな質問をしているのかな、議会ってどういうものだろうと思っている人は気軽に傍聴に来てほしいな。議会というものが町のために何をしているかを見たり・聞いたりしてみてね。また、分からないことがあったら聞いてね!



産業厚生常任委員会

町道30号線の渋滞対策は

海野議員 町道30号線の押原小北交差点は、朝夕のラッシュ時に甲府南消防署昭和出張所前から右折待ち車両による慢性的な渋滞が発生しているが、対応策は。

建設課長 令和5年3月に当該道路の外側線を引き直して、最大1・2メートル拡幅した。以前よりも後続車両が直進しやすくなるような対策を施した。引き続き改善のために関係機関と協議している。

町道31号線の水道管は

石原委員 昭和・玉穂中央通り線と併せて、未



町道31号線

だ行われていない町道31号線の水道管の敷設について水道局との協議はどうなっているのか。
建設課長 中央通り線の用地買収が更に前進し、早ければ令和7年度には、上下水道の工事を関係機関と協議していくこととなる。その際に、隣接する31号線の上下水道敷設についても併せて協議していくので、町も地

元と共に甲府市水道局へ要望していく。

一升瓶の回収は

小林議員 一升瓶の回収は行っているのか。押原中学校の有価物回収でも対応できないようで、捨てられずに困っている家庭もあるようだが対策は。
環境経済課長 一部持ち込み回収に対応する販売店もあるようだが、現在は減っている。地区の資源回収ステーションの瓶回収ボックスでも対応できるので活用してほしい。

ケアシステムの機能充実は

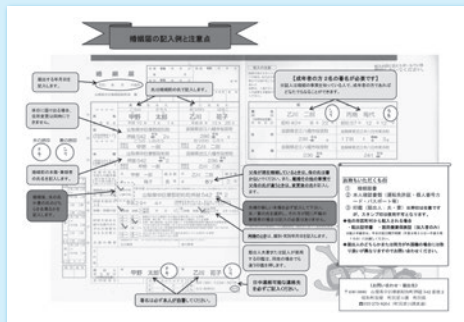
井口議員 高齢者が、重度要介護状態となっても、住み慣れた地域での生活ができるよう支援を行う「地域包括ケアシス

テム」だが、他市町村では、弁護士を交え、法的知見を生かした相談事業を行うことで課題解決に取り組んでいる。本町でも行つてはどうか。
福祉介護課長 近年の高齢化に伴い、相続等、財産関係の相談が増えている。

また、今年度は青年後見人制度の窓口設置のための協議会を設立しているが、当事者や家族のトラブルを避けるために法律専門家に助言を仰げるような体制を整えていきたい。予算を含め、7年度からの設置に向けて取り組む。

婚姻届の記載例は

保坂委員 現行の「婚姻届の記載例と注意」にお



婚姻届記入例

いて、婚姻後の氏・新しい本籍の欄の夫の項目にレ点チェックが書かれており、無意識に夫の姓の選択を誘導してしまう可能性があるので、見直しとしては。
町民窓口課長 現状の「婚姻届の記載例と注意」については近隣市町村の状況も確認している。本町でも数箇所の見直しを検討している。早急に対応する。

総務教育常任委員会

公用車に電気自動車を

野沢委員 脱炭素の取り組みや、災害時の電源供給といった観点から、まずは公用車に電気自動車の導入を進め、公共施設への充電設備の設置を検討してはどうか。

総務課長 今後、国からの補助金等が適用できるかも知れ、買い替えやリース更新を行う際には、充電設備の設置についても併せて検討する。



充電されている電気自動車

紙ベースの商品券は

長田議員 他の自治体では、物価高騰対策における商品券の継続的な事業をデジタルや紙ベースでも行っているが取り入れたらどうか。

総務課長 今回は、キャッシュレスで電子化を推進するために電子決済のみを行ったが、町民からもそういった意見が届いているので、今後事業を行う場合



紙ベース商品券のイメージ

は他の自治体を参考に検討する。

事務事業の見直しを

海野委員 子育て支援や公共施設の再編といった新たな事業を行っていくために、財政状況を踏まえた事務事業の見直しが必要と考えるが、取り組み状況は。

総務課長 令和6年3月に行財政改革の実施計画を作成して取り組んでいるところである。順次、担当課において計画に沿った見直しを行っている。

青少年海外派遣の募集枠は

小林委員 青少年海外派遣の募集における内定者のうち、町外居住者のいる甲府昭和高校枠については、昭和町在住者の枠と別枠にて募集することを検討した方が良いのでは

はないか。今後の募集枠を増やすかについても伺いたい。

教育長

平成27年に昭和町外国語教育連絡協議会を立ち上げ、甲府昭和高校も参加し、小中高の連携のもと研究を進め、昭和町の英語力向上に成果を上げている。

その中で、青少年海外派遣募集要項に甲府昭和高校も含まれ、町外居住者も校長推薦により、若干名応募でき、今回の募集枠となっている。

また、今回は、5年ぶりの募集であり、応募者数が予想以上に多くなった。内定者とならなかった生徒等に対しては、来年度もエントリーを勧めるとともに、募集枠数についても検討していく予定である。



交流センター照明

地域交流センターの利用は

野沢委員 地域交流センターのLED化工事が来年1月頃に実施される予定だが、工事期間中にセンターの利用はできるのか。

学校教育課長 足場を組んで作業する必要があるため、利用できなくなる予定である。また、工事時期については、業者との契約締結後に調整を行う予定で、交流センターの利用スケジュールも踏まえて、工事の時期について計画を立てていく。

施策を問う／ここが聞きたい／

※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。

一般質問の内容は議会事務局及び8月末更新のHP会議録からも閲覧できます ▶▶▶



Q 本町の基幹系システム標準化後に予定される各種オンライン申請は？

A 令和7年度末の運用開始に向けて円滑に移行ができるよう進めていく



井口 正 議員

井口

IT技術の急速な進展に伴い、スマートフォン等を活用した住民への行政サービスの提供や地方自治体のDX化推進体制の構築が喫緊の課題と思われる。

総務省から地方自治体の基幹業務システムの統一・標準化における基本方針が示されているとともに、町長の令和6年度の施政方針における所信表明でも3つの主要な事業の一つとして、デジタル化の推進が掲げられている。

この基幹系システムとは、町民サービスに関わる主要な情報管理システムの

ことであると思うが、このシステムの標準化により、町民サービスの向上、役場職員の事務負担の軽減、さらには導入後のシステムラニングコストの軽減にも大きく繋がるものと思う。

そこで、本町の基幹系システムの標準化に対する今後の予定について、町長に聞きたい。

町長

国においては、国民が行政手続において情報通信技術の便益を享受できる環境を整備するとともに、情報通信技術の効果的な活用により持続可能な行政運営を確立することを目的に、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律を制定した。

令和3年9月1日法律の施行に伴い基幹業務である20業務について、標準準拠システムへの円滑かつ安全な移行にあたり、令和4年度から移行作業に着手し、準備を進めている。

本町では、今年4月に行政サービスの向上とデジタ

ル化の推進に対応するため機構改革を行い、組織機能の強化をした。

また、令和6年度予算に計上した、書かない窓口やデジタル防災無線の整備などを実施していく予定となっている。

次に、今後の標準準拠システム移行における作業内容についてだが、ハード面では国のガバメントクラウドへの接続に必要となる各種機器の整備、ソフト面では現在、町独自の仕様と国の標準仕様との差異の検証や、各基幹業務システム利用担当と移行検討などの調整作業を中心に行う予定である。

引続き、令和7年度末の運用開始に向けて、国や県と連携する中で情報収集に努めるとともに、円滑に移行ができるよう進めていく。

再質問

基幹業務システムの統一・標準化に移行することによって、町民サービスがどのように向上するのか。

情報施設課長

国の示すところによると、システム移行後は標準仕様に基づき、データ連携が各自治体間で可能となり、各種行政手続における書類の削減が図れる。

また、マイナンバーカードと連携することにより、各種オンライン手続きも可能となるなど、町民サービスの向上につながるものと考えている。



今年度から新設された情報施設課

(委員:対象委員会所属議員 議員:傍聴議員)

Q

町立図書館に電子書籍の導入を

A

導入済みの自治体への調査を行い
有効性や効果について検証していきたい



ながい としお
永井 敏男 議員

永井 町立図書館は、開館以来34年が経過しており、町民増加に伴い利用者ニーズも増えていると思う。
現代の読書や学習ニーズの多様性といった観点から、施設の広さや蔵書保管などに課題があると思われるため、デジタル化による電子書籍導入を検討する必要があると感じる。
これについて教育長の考えを聞きたい。

教育長

町立図書館は、施設の老朽化や蔵書スペースの確保



いつでもどこでも読める手軽さ

令和5年度に、一般社団法人電子出版制作・流通協議会が、全国の公共図書館を対象に行った調査では、電子書籍の導入率は、29.1パーセントだった。
導入に向けての課題として、「著作権・肖像権により提供される電子書籍の

が課題となっている。
そのような中、電子書籍は、図書館に行くことなく、365日、24時間、利用が可能であることや蔵書スペースが必要ないなどのメリットもある。
現在、県内では、山梨県立図書館・甲府市立図書館・韮崎市立図書館の3館が電子書籍サービスを行っている。

再質問

ジャンルやコンテンツが少ない」「費用対効果がない」「予算の確保が難しい」「技術処理の手間」等が挙げられている。
本町においては、全国的なデジタル化への流れや利用者のニーズ、導入の自治体への調査等を行い、電子書籍の導入について、その有効性や効果について検証していきたい。

再質問

答弁の中で、全国の公立図書館における電子書籍の導入に向けて幾つかの課題が挙げられたが、県立、甲府市立図書館では、県内在住の方なら利用者カードを発行することができ、昭和町の町民も電子書籍を借りることができる。
このように、既に一部では広域的な電子書籍サービスを展開している状況でもあり、本町は現在9市1町で構成をする県央ネットやまなしの一員として、広域全体の地域課題に取り組みを始めている。その連携を活用し、既に電子図書館

生涯学習課長

県立、甲府市立図書館においても県内在住の方なら利用者登録により本町の住民も365日24時間、いつでもどこでも電子書籍を借りることができるが、一部となるが、広域的なサービスを受けている状況である。
教育長が答弁したとおり、全国的なデジタル化への流れや利用者のニーズ導入、自治体への調査等を行い、電子書籍の導入について有効性や効果について検証しながら、県央ネットやまなしで情報共有を図っていききたい。

Q

子どもの困りごとの把握方法と 包括的支援のための連携について聞きたい

A

関係機関と連携を密にし
切れ目ない包括的な支援に取り組んでいく



ほさか たかこ
保坂 貴子 議員

保坂

町長は、3月定例会の所信表明において、こども家庭センターを本年4月より本格稼働させ、すべての妊産婦や子育て世帯を対象に、妊娠・出産・子育てのワンストップ窓口として「母子保健」と「児童福祉」に関する相談に一体的に対応し、各家庭に応じた支援を切れ目なく行っていくと述べていた。
また、本町の第2期子ども・子育て支援事業計画において、5つの基本方針の中で「子どもの幸せを最も尊重していく」とし「常に子どもの立場で考え、子ども

町長

まず、当事者である子どもや、当事者ではない親、祖父母の声をどのように把握するかについては、就学前の子どもは、まだ自分で思いが伝えられない年齢であるため、保健師が、町保健事業並びに、保育園、こども園の訪問時に、子どもの表情や行動から、子どものニーズを汲み取る努力をしている。
また、就学後の小学生、中学生については、担任の先生やスクールカウンセラー、養護教諭などに相談



したり、必要時に学校でアンケート調査を行い、子どもたちの意見や困りごとの把握に努めている。
今後は、こども家庭センターが、子どもたちの心配事などを相談できる場所である事の周知を行っていききたい。
次に、関係機関と連携並びに機会の設置等については、役場内では、こども家庭センター準備室当時から、関係各課との合同会議において、センターの体制やサービスの整備の検討を行ってきた。
また、個別のケース対応についても関係各課で情報共有し、連携を図っているが、今後もこの連携体制は継続していく。
役場以外の連携としては、代表者、実務者、個別ケースの会議で構成する要

再質問

保護児童対策地域協議会において、それぞれの会議の必要な関係機関との連携を図っている。
今後も、これらの会議以外に随時、関係各課、並びに関係機関と連携を密にし、切れ目ない包括的な支援に取り組んでいく。

いきいき健康課長

対象者の把握については母子手帳交付時が第一歩となる。この時に伴走型支援として、面接の際には妊婦の体調はもちろん、生活、家族背景など不安なことなどを丁寧聞きながら対応している。
その内容をこども家庭センターと健康増進係保健師で行う合同ケース会議で支援の方向性を話し合い、切れ目なく対応していく。

妊娠・出産・子育ての切れ目なく行う包括支援の中で、特定妊婦や望まない妊娠をした方の把握や支援は、どのように行っていくのか。

Q

町道364号線西条交差点の渋滞の緩和を

A

交差点改良の早期完成を目指すと共に
渋滞緩和につながる方策を併せて検討していく



のざわ たかお
野沢 敬夫 議員

野沢 甲府市川三郷線からアル
プス通りに接続する町道3
64号線の昭和バイパス西
条交差点は、通勤時間帯の
交通量増加が著しいが、右
折レーンが敷設されていな
いため、右折待ち渋滞が継
続的に発生している。
町でもこの状況は把握し
ていて、令和5年11月に「3
64号線道路予備設計業
務」を業者に委託している。
この業務は令和6年2月
29日に完了したが、現状に
ついて、また、今後の渋滞
緩和の見通しについて町長
に聞きたい。

野沢

町長

町では、地元西条一区の
要望を受け、交差点改良に
よる渋滞緩和対策の検討を
するため、令和5年度に道
路予備設計を行った。
現在、この設計成果をも
とに町道両側の既存建物に
影響しない範囲で道路を拡
幅し、右折レーンを設ける
暫定形での交差点改良を考
え、予備設計完成後ただち
に、関係機関等と協議を
行っているところだ。

町としては、交差点改良
の早期完成を目指すと共に
、渋滞緩和につながる方
策を併せて検討し、引き続
き取り組んでいく。



西条交差点通勤時間帯の渋滞状況

野沢

富士桜学院の北側を東西
に走る町道7号線は、築地
新居地区から押原小学校へ
の通学路となっているが、
ここは片側一車線道路であ
り、路側帯が狭くガードパ
イプの設置箇所もわずかな
ため、歩行者と車の分離と
いう点で危険があるよう感
じる。

また、白線は見えなくなり、
雨天時には水たまりを車が
踏んで水撥ねが発生してい
ることから、児童の安全な
通学のためには現状の早急
な改善が必要ではないか町
長に聞きたい。

町長

通学路の安全対策につい
ては、毎年教育委員会にお
いて、各小中学校から通学
路や地域の危険と思われる

Q

児童の安全のため
町道7号線の
早急な改善を

A

通学路の安全対策は
しっかりと
取り組んでいく

箇所を改善要望事項とし
て、挙げてもらっている。
要望事項については、国・
県・町の道路管理者、所轄
の警察署、教育委員会、学
校、PTA等で組織する「昭
和町通学路安全推進会議」
で現地調査等を行う中、危険
箇所を把握、分析し、優先
順位を決め、速やかに予算
化した上で、対策を講じて
いる。

この会議による調査は、
平成26年から続けていて、
これまでに信号機や横断時
の待機場所、カーブミラー、
路面標示、注意喚起看板の
設置及び通学路の変更など
を行ってきた。

通学路の安全対策は、子
どもたちが元気で安全に学
校へ通えるよう、しっかりと
対策をしていかなければ
ならないと考えている。

通学路については、速や
かに各関係機関と協議し、
歩車道の分離、速度規制の
変更要望などの安全対策と
して可能なことを、通学路
の変更も含め検討し、改善
できるところから取り組ん
でいく。

Q

公共事業の契約は
一般競争入札にするべきでは？

A

「指名競争入札」・「一般競争入札」それぞれの長所短所を
理解しながら適切な入札執行に努めていく



かわすみ やすしげ
河住 保茂 議員

河住

本町では指名競争入札に
よる契約が行われている。
しかしながら、地方自治法
第234条では、請負その
他の契約は一般競争入札、
指名競争入札、随意契約の
方法により締結すべきこ
と、指名競争入札、随意契
約は政令で定める場合に該
当するときに限ると規定さ
れている。

指名競争入札では、指名
する業者が限られることが
ら公共工事費の積算単価や
経費も割高となっており、
見直すべきと考える。
業者を広く募る一般競争
入札を行うことで少しでも

費用を抑えることができる
のではないかと。
また、以前に一般質問し
たが、契約金による指名業
者の選定において、事前の
予定価格の発表は、本町に
よいものなのか検討を依頼
したが、その後どうなった
のかを町長に聞きたい。

町長

本町では、一般競争入札
としていない工事について
は、指名競争入札によるこ
とができる場合に該当する
か否かについて「入札・契
約制度合理化対策検討委員
会」において、委員及び担
当課長・係長の意見等を聴
取しながら個別に判断して
いる。

公共事業費については、
工事の発注における公平
性・透明性を確保し、適切
な予定価格を設定するため
に国土交通省が定める標準
積算単価及び基準に基づい
て積算している。

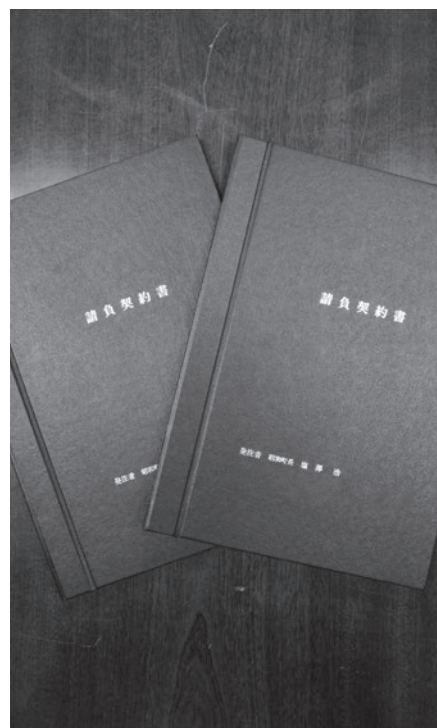
公共工事はその性質上、
より一層適切な工事が求め
られており、当該積算単価
等を無視した予定価格の設

定は、粗悪工事の原因とな
る恐れがあるため、積算単
価を見直すことは考えてい
ない。
また、「指名競争入札」・
「一般競争入札」ともに標
準積算単価等を用いて積算
していることで、指名競争入
札にすることによって割高
になっている事実は認めら
れない。

指名業者の選定について
も「入札・契約制度合理化
対策検討委員会」において、
町内業者の育成や雇用の拡
大、技術的適性や施工能力
を確保するとともに、公正
な指名を担保するために工
事や業務の内容によって個
別に決定している。
予定価格の事前公表につ

いては、予定価格は先ほど
申しあげたとおり、一般に
公表されている国土交通省
の基準に基づき積算したも
のであり、また予定価格を
探るような不正行為を防
ぎ、契約の透明性が確保さ
れるという面もあるため、
今後も引き続き、予定価格
は公表していきたいと考え
ている。

なお、令和5年度に入札
方法の基準額見直しを行い
5千万円以上の工事につい
ては、工事の特殊性や内容
を問わず一般競争入札で執
行することとしたので、引
き続き、「指名競争入札」・「一
般競争入札」それぞれの長
所短所を理解しながら適切
な入札執行に努めていく。



適切な入札執行を!

Q 農地利用の在り方と今後のまちづくりについての考えは？

A 農地法等の改正を注視しながら計画を見直していく



いしはら たかあき
石原 高明 議員

石原 現在の昭和町では、農地の住宅地や商業地への転用が進んでいる。
一方で、国は将来の安定した食料の確保という点から、農業振興地域の整備に関する法律等を改正することで農業振興を後押ししようとしている。
これは地方分権の流れに反する見直しであり、今後のまちづくりにも影響があると感じている。
今後の土地利用の見直しや公共施設の整備計画、さらには改正法の施行前に駆け込みで開発が行われるこ

とによる影響について、どのように考えるか町長に聞きたい。
農地利用の在り方と今後のまちづくりについての考えは？
農地法等の改正を注視しながら計画を見直していく。
既存の土地利用に関する諸計画については、都市計画法と今国会で審議中の農地法等の改正を注視しながら計画を見直していく。
次に、公共施設の整備について、現時点では法改正による影響の有無は不明瞭だが、現在審議中の農地法等の改正も注視しつつ、計画的に公共施設の再編に



市街化調整区域の開発

現在行っている開発は都市計画法に基づくため影響

再質問

再質問
重点校として、中学校1校と小学校3校が町独自にそれぞれの特色ある昭和教育を目指しているとのことだが、重点校として指定されたテーマや課題を他の3校に還元することを目的としているとの答弁があった。
どのように他の3校に還元し、その目的をどのように進めていくのか。
学校教育課長
重点校の各校への還元方法については、教職員が取り組んだ成果について、各校の教職員研究会などにおいて取り組み成果を発表し、他校と情報共有をする中で、自分の学校の取り組みに活用してもらい、また、授業参観の際や重点校で取り組んだ成果物などを配布すること、保護者への周知を行っている。

Q 町独自の「昭和教育」の具体的な取り組み内容と現在の成果は？

A 「昭和教育」の実現に向け創意と工夫をしながら「重点校指定」の取り組みを進めていきたい



いまざわ ゆきひろ
今澤 幸広 議員

今澤 現在、子どもたちを取り巻く環境や社会情勢は年々複雑かつ多様化しており、新たな考えを取り入れた課題解決が必要になっている。
教育委員会では「重点校指定」の取り組みを設けて、昭和町独自の「昭和教育」の推進を図っているとのことであるが、その重点校指定の具体的な取り組み内容と、現在の成果について、教育長に聞きたい。
教育委員会は、伝統と歴史ある「昭和教育」の一

層の充実を図るとともに、更に特色ある「昭和教育」を目指し、「GLOBAL」と「LOCAL」を合わせた「GLOBAL(グローバル)」という言葉に昨年度より、世界的、今日的な課題である「SDGs」を加え、「GLOBAL+SDGs」をキャッチフレーズとし、「地球・世界規模で考え、地域・足元から行動できる新しい時代を生きるふるさと昭和の子ども」のスローガンのもと積極的に教育を進めている。
そのような中、教育委員会では、令和5年度より、特色ある「昭和教育」を目指し、町独自に「重点校指定」の取り組みを始めた。
具体的には、押原小学校はコミュニティ・スクール、ふるさと郷土教育、西条小学校は英語教育、常永小学校はSDGs、押原中学校は部活動の地域移行をテーマとして指定している。
指定の有無にかかわらず町内の4校は、「GLOBAL+SDGs」な昭和教育の推進に向け取り組ん



「昭和教育」で多様社会に羽ばたく！

でいるが、重点校は、指定されたテーマや課題について、より深く広く取り組みとともに、その成果を他の3校に還元することを目的としている。
昨年度のこの取り組みを通して、効率的に教育活動が進められ、教職員の負担軽減が図られるとともに、近年、社会問題となっていた教員の働き方改革の一助にもなった。
教育委員会としては、これからも、昭和町らしい特色ある「昭和教育」の実現に向け、各校の創意と工夫を生かしながら「重点校指定」の取り組みを進めていきたいと考えている。

再質問

再質問
重点校として、中学校1校と小学校3校が町独自にそれぞれの特色ある昭和教育を目指しているとのことだが、重点校として指定されたテーマや課題を他の3校に還元することを目的としているとの答弁があった。
どのように他の3校に還元し、その目的をどのように進めていくのか。
学校教育課長
重点校の各校への還元方法については、教職員が取り組んだ成果について、各校の教職員研究会などにおいて取り組み成果を発表し、他校と情報共有をする中で、自分の学校の取り組みに活用してもらい、また、授業参観の際や重点校で取り組んだ成果物などを配布すること、保護者への周知を行っている。

「議会だより しょうわ」を 読んでみて

モニターさんからの意見集



昭和町議会では、議会モニターみなさんに議会だよりに関するアンケートへご協力をいただいています。今回は「議会だより しょうわNo.201」について、議会モニターみなさんからいただいた貴重なご意見等をいくつかご紹介させていただきます。

議会だよりしょうわNo.201について、こんな意見をいただきました。（一部掲載）

「令和6年度予算・町長施政方針」について

- これから住みやすくより良い町にするために税金の使い道を充実させてほしいと思っているので、一般会計における予算にとっても関心を持った。
- 町の予算の全体の内容が理解できる。

委員会質疑について

- 押原中学校のグラウンドの照明が暗いことは、ナイターでソフトボールをプレーする私も感じていたことなので、少しでも早く対応してほしいと思っている。

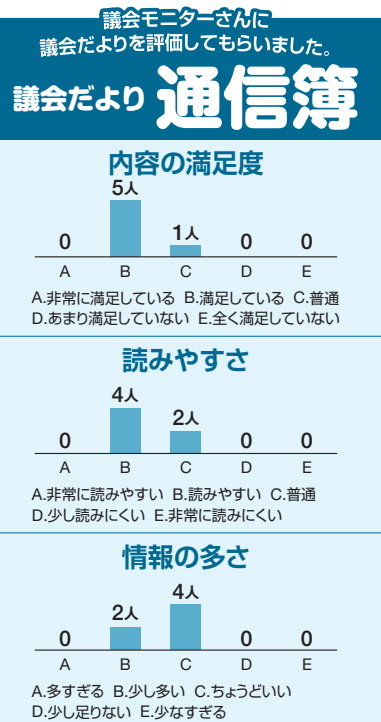
「一般質問」について

（雨水貯留装置と路面冠水警報表示システムの設置を／長田議員）

- 私も以前から、宅地化が進むことで農地が少なくなり、雨水が地下に浸透せず、土砂とともに道にあふれ出すことを懸念していたので、関心を持った。

その他

- 文字による説明ばかりでなく、写真や図版を多用しているのはたいへん良いことだと思う。今後も続けてもらいたい。
- 質疑内容のなかで、難しい用語があるので、注釈や説明があるとより良いと思った。
- （「議会クイズ」のコーナーについて）今までこんなコーナーがあることを知らなかった。



議会モニター 委嘱状交付



令和6年4月22日、今年度から新たに議会モニターを勤めていただく方々に、委嘱状を交付しました。その内容の一部をご紹介します。これから2年間、活発な議会活動のためのご意見をよろしくお願いします！昭和町では、平成24年から議会モニター制度を設置しています。6名のモニターさんから、議会の傍聴や議会だよりのアンケートへの回答を通して、ご意見や提案をいただいています。



Q

今川と間川の河床改良を行うべきでは？

A

調査・研究を行い、その結果に基づき、河床改良の必要性について検討していく



おさだ のぶお 議員
長田 信夫

町で管理している中小河川の清掃は、町から補助金を交付し各区で行っているが、鎌田川、常永川等の一級河川については、町から河川管理者である県に、浚渫及び雑草の除去の要望を、毎年行っていると聞いている。

区から要望があった、町管理の幅の広い河川の浚渫は、治水対策と河川環境の推進の観点から浚渫費として、毎年、委託料の予算を計上し、また、数年前からは紙漕阿原区の今川、上河東区の間川、河西区の清川は3年周期で浚渫、水草等

の除去を町で委託し行っているが、町で行わない年は、区で行っている。

清川に関しては、20年ほど前、県峡中土地改良事務所、県中建設事務所の西条二区、区内鎌田川の改修事業でも、河床に護床ブロックが施工されている。

今年の2月に開催した押原地区井戸端会議で、紙漕阿原区から、今川に草が多く発生し、河川清掃を春秋に行っているが、区民の高齢化もあり、作業が困難になっているため、河床をコンクリート化してほしいと要望があった。

現在、市街化調整区域の開発が進み、土壌の保水力は、都市化の進展により著しく低下しており、浸水被害の発生等が危惧される中、土砂の堆積、水草の繁殖は、水の流れを阻害してしまう。

町長

また、町で行っている3年周期での浚渫、水草の除去の委託料は、1河川あたり100万円位掛かっている。委託料の減額に繋げるためにも、今川と間川は、水草を抑制し治水能力や流下能力を向上させ、地下水の涵養を考えた河床改良を行うべきと思うが町長の考えは。

紙漕阿原地内の今川と上河東地区の間川の一部区間については、湧き水等の自然環境を考慮し、河床はコ



水草が繁茂する今川

ンクリート化されていない状況である。

土砂の堆積や水草の繁殖を解消するために河床改良すべきということだが、町としては、河床改良の適切な工法選定、自然環境への影響の検証、事業費及び費用対効果などの調査・研究を行い、その結果に基づき、河床改良の必要性について検討していく。

〔浚渫〕
河川の水底の土砂等を掘りあげる工事のこと

〔涵養〕
自然に水がしみこむように徐々に養い育てること

かんさの部屋

\\ 私たちがしっかり見ました //

議会選出監査委員
うみの 豊
海野 豊代表監査委員
こばやし はじめ
小林 一

監査委員とは

監査委員とは、地方自治法で設置が義務付けられており、自治体が行う事業において、お金が適正に使われているかを調査する機関です。

監査では、法令、条例、及び規則に従い、厳正に職務が遂行されているかを監査委員自らの責任において判断しています。

今回は令和6年3月から令和6年5月までに行われた例月現金出納検査の質疑の一部を掲載します。

例月現金出納検査

〔3月検査分〕

委員…町営住宅使用料について、現年度の調定額が昨年と比べ低くなっているのはなぜか。

管理者…毎年所得に応じた家賃の計算をしているが、そのなかで低所得者が増えたためである。

委員…下水道工事の公共マスは行政が設置しなければならないものなのか。また、農地の受益者負担金について教えてほしい。

管理者…公共マスの設置は1区画に1マスを町で設置しており、2つ目以降は自己負担での設置となる。

また、農地の受益者負担金については、それが市街化区域であった場合は賦課されるのだが、農地である限り、「徴収猶予」の措置が取られるため、負担金は支払わなくてよいこととなっている。農地転用（＝農地を農地以外の目的に使用すること）を行った場合はその時点から支払う必要が生じる。

〔4月検査分〕

委員…一般廃棄物処理基本計画の環境管理コンサルタントといった見直しの支援業務は随意契約なのか。

管理者…入札で契約しており、5年に1回見直しを行っている。

委員…総合体育館植栽管理業務委託について教えてほしい。また、契約については、随意契約なのか。

管理者…毎年管理委託しているものであり、入札で契約をしている。

委員…町税で収入未済額が多く残っているが、この金額を不能欠損として処理するのか。

管理者…現在の収入未済額は、調定額に



議会の動き（一部掲載）

4月

- 8日(月) 春の交通安全運動街頭指導 広報編集常任委員会
- 11日(木) 全員協議会
- 16日(火) ルネサスエレクトロニクス開所式
- 22日(月) 町村議会広報編集委員長会議
- 25日(木) 議会モニター委嘱状交付式 全員協議会

5月

- 7日(火) 峡中地区都江壇市友好協議会
- 9日(木) 全員協議会
- 10日(金) 町村議会議長会議
- 14日(火) 町村議会運営委員長会議
- 21日(火)・22日(水) 町村議会議長副議長全国研修会
- 23日(木) 全員協議会
- 29日(水) 町村議会議員研修会
- 30日(木) 議会運営委員会

6月

- 4日(火) 監査委員定期総会及び研修会
- 6日(木)・14日(金) 令和6年第2回定例会 (6月議会)
- 6日(木) 広報編集常任委員会
- 27日(木) 全員協議会

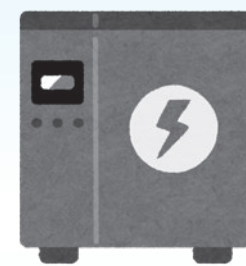


◀昭和町議会の全日程表はこちら

追跡 あの問題はどうなった？

議員の質問に、町当局がその後どのように対応し、どうなっているかを追跡・検証してみました。

追跡

令和2年12月議会 一般質問
長田 信夫 議員災害時に活用可能な
家庭用蓄電池への補助金を！

問

家庭用蓄電池は、災害時に太陽光発電によって貯めておいた電気を必要に応じて利用する事ができ、緊急時の電力確保に備え、導入する家庭が急増している。しかし導入したくても値段が高くて手がでないという家庭も多い。県内でも要綱を制定し、住宅用蓄電池の補助金を交付している自治体は多い。本町でも補助金を導入してはどうか。

答

家庭において、停電時や災害時に、蓄電池である程度の電源を自ら確保できるメリットは大きい。また、災害時の「自助」を促すうえでも有効である。本町でも県内の先進事例について、補助要件等さまざまな調査を行ったうえで、実績等も勘案しながら、導入を検討する。

こうなった

令和5年度から、家庭用ポータブル「発電機」または「蓄電池」の購入補助が始まった。補助額は費用の2分の1以内とし、2万円が限度である。1世帯につき1回までの交付申請が可能で、購入前に申請の必要がある。
問い合わせは企画財政課 (055-275-8154) まで。

追跡

令和3年9月議会 一般質問
海野 豊 議員家庭用防災発電機の
購入補助を！

問

山梨県が行った地震被害想定調査では、昭和町は震度6強と震度6弱の地震が想定されている。災害発生時に町民の自助・共助を促し、避難所の人数を減らすためにも、家庭用ポータブル発電機の購入を推奨すべきだと思うがどうか。

答

災害時に自宅避難が可能な場合でも停電が想定されるため、家庭用発電機による電源確保は災害時の備えとして重要だと考え、災害時の「自助設備」としての有効な手段になることのPRを行いたい。防災発電機の購入補助については、国・県の補助金や助成金等の状況を調査し、町でも検討する。また、災害停電時の電源確保についても、さまざまな発電機の調査を行い、検討を行っていく。

議会クイズ

次の問いに答えてください。

Q ○○小学校の○年生が
昭和町議会を見学

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りいたします。



No.201に
対する

こんなご意見をいただきました！

議会クイズにもあるように、社会福祉関連費が拡大するのには、とてもありがたいことだと思っています。昨年度の決算額がよく分かっていませんが、歳入と歳出が同じようになる仕組みの内容は、他のどこかの予算が削られてしまったのか、それか心配です。

メールにて(64歳・女性)

能登半島地震でも活躍されていましたが、地域を支える消防団のみなさんの処遇は、ぜひ他の自治体に先駆けて大きく改善してあげてほしいかかでしょうか。

メールにて(49歳・男性)

とても分かりやすい内容でした。

ハガキにて(62歳・女性)

ご意見をいただいた方には個別に回答させていただいています。

【応募方法】

①クイズの答え ②住所 ③氏名(ふりがな)
④年齢 ⑤議会だよりを読んだ感想

を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。議会だよりへの要望・意見等もありましたら、お願いいたします。

No.201のクイズの答え

93

【あて先】

●〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛

●FAX:055-275-0370

●メール
gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp

《しめきり》8月末日 消印有効



メールに移動

山梨県町村監査委員協議会から代表監査委員の小林一氏が永年在職監査委員表彰をいただきました。小林氏には、平成30年から務めていただいております。町の代表監査委員として職務に精励されるとともに、同協議会の発展に寄与されました。



町村監査委員協議会表彰を受賞

5月29日、山梨県自治会館において町村議会議員の研修が行われました。地方議員のなり手不足やコンプライアンスについて、これから我々議員はどうあるべきかを考えるための機会になりました。



山梨県町村議会議員研修会



組合等議会報告

甲府地区広域行政事務組合議会

3月定例会

昭和町・甲府市・甲斐市・中央市の3市1町で構成

【主な事業】

消防本部、消防署と国母工業団地に
ある国母公園管理事務所での公園管理事業

【令和6年度予算】

予算総額 39億9946万円
負担金総額 34億6690万円
昭和町負担額 3億 126万円

中巨摩地区広域事務組合議会

3月定例会

昭和町・甲斐市・中央市・南アルプス市・富士川町・
市川三郷町の3市3町で構成

【主な事業】

ごみ処理・し尿処理事業

【令和6年度予算】

予算総額 18億8308万円
負担金総額 16億 150万円
昭和町負担額 1億9920万円

山梨県後期高齢者医療広域連合議会 令和6年第1回定例会

県下27市町村で構成

【主な事業】

後期高齢者医療制度に関する事業

【令和6年度予算】

予算総額 1197億8327万円
負担金総額 5億6553万円
昭和町負担額 1257万円

山梨西部広域環境組合議会 令和6年第1回定例会

昭和町・韮崎市・南アルプス市・北杜市・
甲斐市・中央市・早川町・身延町・南部町・
富士川町・市川三郷町の5市6町で構成

【主な事業】

峡北・中巨摩・峡南地域のごみ処理事業。
建設予定地は中央市浅利地区

【令和6年度予算】

予算総額 2億2051万円
負担金総額 2億 969万円
昭和町負担額 1432万円

三郡衛生組合議会 令和6年第1回定例会

昭和町・中央市・南アルプス市・富士川町・
市川三郷町の2市3町で構成

【主な事業】

葬祭場に関する事業

【令和6年度予算】

予算総額 6億5887万円
分担金総額 5億5391万円
昭和町分担額 2943万円

これらの

案件はすべて



されました。

※数値は端数調整してあります。

議長交際費(令和5年度)

予算額	支出額	差引残額
270,000円	161,500円	108,500円
使 途	件 数	金 額
香典・生花	5件	36,500円
各行事等・会費	24件	125,000円
饂飩・その他	0件	0円
合 計	29件	161,500円



青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む
皆様にご意見・ご感想を伺いました。



昭和町に住んでみて



押越区

北澤

友基さん

私は、結婚を機に祖父の故郷である昭和町に住み始めました。祖父が住んでいた当時は、まわりに田畑が広がり、自然豊かな土地であったと聞いていました。

今では、かつての素敵な風景を残しつつ、いろいろなお店や病院など生活に必要なものが揃っています。近くの商業施設では、ふたりの子どもと一緒に楽しめるイベントも豊富に開催されています。また、地域住民の交流も盛んで、子育てをするなかで、大切にしたい環境がいくつもあると感じています。

少し前まで、新型コロナウイルスの流行で、イベントも中止ばかりで少し寂しい気持ちでしたが、最近は徐々に開催されるようになり、かつての賑わいや繋がりを取り戻しているように感じています。

今後も、昭和町の恵まれた環境に感謝して、あらゆる世代がいきいきと、そして安心して暮らせる町であり続けるよう願っています。

築地新居区

清水

百合香さん

昭和町に住んで想ふ事

昭和町は地図を広げると、とても小さな町ですが、交通の便が良いことに加えて、ショッピングセンターがあり、クリニック等も充実しているとても魅力溢れるところだと感じています。

また、健康のための施設もあり、地域の行事で利用する事も多く、住民同士の交流の輪もあります。

この文を書きながら、今まで考えもしなかった昭和町について改めて考えることができました。不便さを感じることもない住みよい場所だと再認識しました。まるで、いわゆる都会の便利さと田舎の良さが、心地よく溶け合っているようです。また、災害も少なく、安心して暮らせる場所だと思います。

若い世帯も増えていることから、地域住民の考えは、多様でとても柔軟になっていると感じることも増えました。これからも昭和町の明るい未来を願っています。

議会を傍聴
しませんか??

次回定例会は
9月4日(水)
開催予定です

【お問い合わせ】
☎275-8842(議会事務局)

広報編集 常任委員会

委員長	委員長	委員	委員
泉田	今澤	保坂	永井
敏弘	信夫	幸広	貴子
敏弘	正男		